

## ◆令和4年1月4日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 先ほど市民課から報告があり、人口が7万108人となり、昨年から11人と微増ではあるが人口増となった。近隣市町村の中で札幌市を除き、増えたのは恵庭市だけではないかと思う。コロナ禍で人の移動があまり無い中で善戦したと言えるのではないか。出生数においても令和2年より令和3年の方が増えたと聞いており、大変喜ばしい。この勢いを今年も持続させたい。
- 今年度も残り3か月となったが、まだ実施する事業もあり、来年度予算の最終査定もある。各部において予定している事業については年度内に行うよう心掛けていただきたい。今年も1年、よろしく申し上げます。

### 2. 議事

#### (1) 令和3年度人事評価（期末）の実施及び結果の入力について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 人事評価に当たっては、制度運用の手引き等を参照するほかに、以前実施した研修資料を併せて参照しながら実施していただきたい。
- 実施に際し、節目で期日を設けているため日程を確認していただきたい。例年、二次確定が遅れる旨の申し出があるが、期日が遅れた場合、データの提供が遅くなり、以後の調整・修正期間が短くなることから各期限の徹底をお願いしたい。
- 調整委員会では、部内調整会議における判断を尊重する形となるので、適正な評価となるよう十分に注意すること。
- 期末面談を通じた改善点の指導・助言、評価が変更となった場合には、必ず改めて面談・説明を行い、丁寧なフォローを行うよう徹底を願う。

#### (2) 管理職のための職場のメンタルヘルス研修について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、産業保健師説明

- 日頃からの職場環境づくりや職員の体調不調の早期発見にはラインケアが重要であり、対応への理解を深めるため、メンタルヘルス研修を開催する。講師は厚生労働省で基調講演も行ったことがあり、具体的事例を基にわかりやすく説明していただける。庁議終了後、職員ポータルで周知するほか、課長職へメールを送付するため、積極的な参加をお願いしたい。

【開催日時】 1月28日（金）10：00～11：45

【開催場所】 市民会館2階 大会議室 ※Web研修

【講師】 桜美林大学リベラルアーツ学群領域長 種市 康太郎教授

【申込期日】 1月25日（火）

【参加対象】 課長職 ※主査職も出席可能

(副市長)

部次長職も参加可能か。

→参加可能である。

### 3. その他

#### 【消防長】

◎年末年始（12月28日24：00～1月4日8：00）の消防出動状況について

- ・消防 15件 すべて事後聞知 ※鎮火後に消防へ連絡
- ・救急出動件数 52件

◎年間消防出動実績について

- ・救急出動2,512件（前年比353件増）

#### 【総務部長】

◎課長、主査職の昇任について

- ・現在、昇任ポスト数を確定する作業中であり、昇任審査委員会にて実施要領等を審査し、それが終了次第、部長職に対しメールを送付する。対象者については人事評価の面談の際に意向調査を行っていただきたい。また市では女性管理職の登用数について目標値があるが達成できていない。各部においては昇任対象者となっている女性職員へ積極的な声掛けを行っていただきたい。

### ◆令和4年1月17日開催庁議◆

#### 1. 市長挨拶

○新年度の予算もほぼまとまった。各部においてはご協力いただき感謝申し上げる。新規事業や公約の一部が予算化され、嬉しく思っている。査定の際に令和4年度はいいが、令和5年度に向け対応してほしい案件がいくつかあった。時間をかければよいというわけでもないため、令和5年度に向け調整を行っていただきたい。数字的にも増額となり大型予算となったが、令和2年度、3年度も補正予算を含めると大型予算であった。実際の執行については、皆さんの努力で対応していただき感謝申し上げる。

○これから組織や人事が本格的に始まる。緑化フェア事業やワクチン接種事業など来年度の前半までは厳しい状況が続くが、それらを踏まえた体制を各部で考えていただきたい。年度末であるが、残された事業の実施をお願いしたい。

#### 2. 議事

##### (1) 令和3年度ストレスチェック実施結果について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、産業保健師説明

○令和3年度ストレスチェックの受検者数は561名で、受検率は99.1%でほぼ受検している。

○個別結果では、高ストレス者は69人で全体の12.4%となっており、現在、産業医

面談等個別対応中をしている。

○集団結果は、市役所全体の健康リスクは、91であり、全国の平均的職場100と比較して、職場のストレスによる健康問題が生じる可能性が9%低い状態の判定だが、昨年度の86から若干リスクが上昇した結果となった。

○集団分析は点数が何点だから対策を講じなくてはならないというものではないが、職場の特徴を知り、ストレスの要因となる職場環境の改善につなげるというのもストレスチェック目的のひとつとなる。各部長宛てに結果を示すので、所属長に対して結果をフィードバックし、組織的な対応の検討材料としていただきたい。

## (2) 公用車の運転時における酒気帯びの有無の確認について【総務部】～要点抜粋

### ◎資料に基づき、総務部長説明

○千葉県八街市でトラック運転手が業務中に飲酒運転で交通事故を起こし、5人の死傷者が出る事件があった。それを受け、4月1日から道路交通法施行規則が一部改正され、乗車前後における酒気帯びの有無の確認及び記録、アルコール検知器の使用等が義務化される。

○改正に伴い、運転前後に運転者へ目視等で酒気帯びの状態を確認、記録することが義務付けられ、10月1日からはアルコール検知器による検査を行うことが義務化される。それに伴い、公用車を利用している所管においては各自でアルコール検知器の購入について事務を進めていただきたい。なお、検知器は5千円から数万円程度で購入できるが、消耗品として購入できる1万円以下のものを検討していただきたい。共用車については新町車庫と管財・契約課に1台ずつ購入し、配置する予定である。購入については新年度予算での購入でも構わないが今年度の執行残や流用による購入でも構わない。

(副市長)

まとめて購入したほうが安価となるのではないか。

→確認し、検討することとしたい。

(市長)

酒気帯びの確認を怠った場合はどうなるのか。

→施行規則違反となるため、事業者の責任となるため指導等を受けることとなる。

## (3) マイナンバーカードの早期取得申請について【生活環境部】～要点抜粋

### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

○今月1日よりマイナンバーカード保有者へ最大2万円分のポイントを付与する事業が始まった。年度末は異動により混雑が想定されるため、まだ取得していない職員は早期に取得するよう協力願いたい。

○出張による申請支援も行っているため、町内会等による団体の申請促進についても協力願いたい。

#### (4) ガーデンフェスタ北海道2022について【経済部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、経済部理事説明

- 実施期間中のメイン会場における飲食や花・緑の販売を行う事業者及びボランティアの募集を行う。事業者へは様々な店舗形式を用意し、出店者の決定については申込内容や提案内容を踏まえ事務局にて決定する。市内の飲食店をPRする機会になることから出店可能な事業者と関わりがある所管については周知について協力願いたい。
- ボランティアの募集人数は、約250人であり1人につき3回以上の参加を推奨していることから参加延べ人数は約750人を予定している。参加者へは1回の活動につき千円相当のQ.U.Oカードを支給するほか、ユニフォーム等を支給する予定である。募集人数が多いことから周知等、協力願いたい。

(市長)

- 出店者の募集に際し、商工会議所へ案内は行っているか。
- 先日伺って説明を行った。

(市長)

- 出店者は開催期間中、ずっと出店するのか。
- 1事業者につき、2週間程度を想定しているが状況に応じて変更する。出店場所では排水が出来ないため、水が使用できない。電気は使用できるため作った商品を持ち込むなどで販売等する形となる。

(副市長)

- 関係自治体へは声掛けを行っているのか。
- 既に別途案内を送っている。

(市長)

- ボランティアの募集について、町内連合会や患者連など団体に声掛けするとともに長寿大学でチラシを配布するなど幅広く声掛けを行っていただきたい。
- 各団体へは訪問し、直接依頼を行う予定である。なお、今年の3月に熊本で行われる緑化フェアでは当初ボランティアを募集する予定だったがコロナ禍により延べ2千人分のボランティアを職員で行うことになったと聞いている。

### 3. その他

特になし